

地質ニュース



特集号 1953

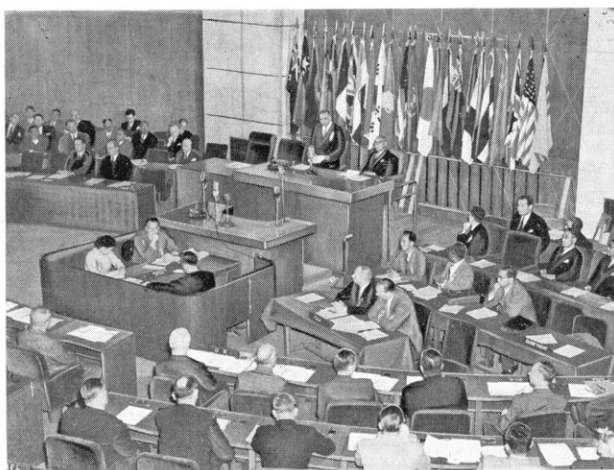
地質調査所

エカッフエ鉱物資源開発地域会議

多大の成果で終る

かねて予定されていた ECAFE 鉱物資源会議は、ちょうど衆議院議員総選挙終了後の4月20日から10日間にわたって開催され、各国代表の熱心な討議により多くの成果をえてその幕を閉じたのである。

この会議は公開され、その経過は新聞紙上等に連日掲載されていまして、関係者の多くの方々は概略は御承知のことと思いますが調査所からは日本代表團の構成員として3名が参加し、自らその討議に加わる機会をえましたので、ここにできるだけ正しい会議の模様をお傳えて御参考に使いたいと思います。



エカッフエ本會議開會式(於東京都議事堂)
事務局長ロカナサン博士(印度)の挨拶
その隣岡崎外務大臣(寫眞:日刊工業提供)

この会議の正しい呼び名は「**國連アジア極東經濟委員會鉱物資源開發地域會議**」**Economic Commission for Asia and the Far East, Regional Conference on Mineral Resources Development** でありまして、そのおのおの

の頭文字をとつて便宜上、**ECAFE**「エカッフエ」**鉱物資源開發地域會議**と呼んでおります。